

## 4. 使用するバーコード

SHIPで発行するパレットカードは、CODE128によるバーコードを中心にしたレイアウトになっている(図-4)。メインのバーコードの長さは140mm、ナロー幅は0.75mmである。この大きにしたのは、パレットを運搬するフォークリフト車上から、ガンタイプのバーコードリーダーで読み取することを意図したためである。2m離れた距離からバーコードスキャン可能であることを要件とし、入手可能なバーコードリーダーと、バーコードの大きさの組合せを何通りもテストし決定した。バーコードを印刷するパレットカード用紙も、バーコード専用プリンターとの組合せ、印字品質を考慮し決定した。

バーコードには以下の情報が記載されている。

- ① 商品コード(6桁)
- ② 製造年月日(8桁)
- ③ 製造ライン(6桁)
- ④ パレット番号(4桁)
- ⑤ 積み数(4桁)
- ⑥ 判定区分(2桁)

これらを組み合わせることで、一つのパレットに固有な30桁の番号を付することができる。



図-4 パレットカードの仕様

## 5. 使用するハードウェア等

ハードウェア等は以下のものを主に使用している。

- ① バーコード印刷機：サトー社製 MR400
- ② バーコード用紙：特注タイプ 110mm 幅
- ③ ハンディターミナル：東研製 TBL-2400L
- ④ 制御パソコン：OS Windows98 以上
- ⑤ パソコンソフト：カゴメ自社開発

協力企業へはカゴメで自社開発したソフトを無償提供している。



通常の発行機

自動発行機

複製発行機

図-5 パレットカード発行機